

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コペルプラス金沢文庫教室			
○保護者評価実施期間	令和7年9月9日		～	令和7年9月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	31
○従業者評価実施期間	令和7年9月9日		～	令和7年9月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月2日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性の異なる職員（児童指導員、保育士、言語聴覚士）が配置されています。経験も長い職員のため、お子様や保護者様の様々なニーズに対応した療育をご提供できます。	児童指導員は学習面、保育士はやりとりや生活動作、言語聴覚士は発語コミュニケーション等、それぞれの専門性を生かし、支援の方向を考え確認したりしながら役割分担しています。また毎日のミーティングでお子様の様子や支援を共有しながら進めています。	外部研修や専門家による勉強会を定期的に行い、スタッフの更なるスキルアップに努めます。
2	保護者様と教室のコミュニケーションがスムーズで連携ができしており、療育に活かしていると感じております（当教室の方針にご理解、ご協力を日々賜っており大変感謝しております）。	お子様の日々のご様子などをお伺いし、療育時に細やかな配慮をした支援に繋げることができています。またその中で保護者様のお悩みやお困りごとなどもお伺いし、ご相談をお受けすることができています。	今後も継続し連携させていただきながら信頼関係を深め、お子様やご家族様にとって「気軽に相談できる」「寄り沿う」「元気になる」「癒される」そんなお教室であるように、日々職員一丸となってよりよい支援に繋げていきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ベアトレ、保護者会などが今年度は開催出来ておりません。	保護者様の就労等の状況で、日程や時間の調整が難しい面があります。また相談室のスペースの問題や療育時間との兼ね合いもあり、実施が困難になっています。	リモートでの開催または、療育時間外もしくは休室日での開催などを検討していきます。
2	職員の外部研修の機会が、なかなか担保できていません。	社内研修会（大学講師の勉強会等）や、職員も参加できる利用者向けのセミナーは活用できているものの、体制の関係もあり、リモートではない外部研修への参加が困難になっています。	・引き続き社内研修を活用しながら、知識向上のため児発管が中心となって日々知識の共有などに努めていきます。 ・今後は、年間を見通したスケジュール調整を図り、参加の機会を担保したいと考えます。
3			